



バラの会
まつさか まさお
松坂 昌應 議員

市役所の市民利用

Q 新庁舎になったの市民サービス改善点は。

A ワンストップ窓口の対応が可能となった。会議室や広場、川床デッキの利用もできるようになった。

Q 大手広場北西側の駐車場は、観光客等にも開放され、夜間使用も容認していたのに、一方的に来庁者専用となり、形式的な夜間閉鎖となっている。来庁者以外のニーズに応えるべき。

A 海側駐車場完成までは、市民の利便性を優先して来庁者用駐車場として活用したい。その後は駐車場ではなく、にぎわいを創出する空間を考えている。

Q 海側駐車場は、踏切周辺安全確保のため国道を山側に膨らませ、セッパックする検討を。

観光客等来庁者以外も利用できる

よう、(霊丘公民館のように)ゲート式有料駐車場方式にすべき。

A 国道変形は検討課題だが厳しいと認識している。

(来庁者以外の駐車については)周辺の駐車場事情も変化しているの
で、海側駐車場完成までには方向性を出したい。

ヨソモノの活躍

Q 地域おこし協力隊、東京から赴任した理事の外からの視点を尊重。島原についての感想を。

A 島原のいいものが評価されていない。もったいない。例えば、満月に映える有明海。街なかに聞こえるせせらぎの音。

Q 旧堀部邸の評価は。

A 外部から見ると魅力ある施設。プロポーザル設計に14事業体(30社)の応募があった。

【その他の質問項目】

◇国際法…核兵器禁止条約

◇島原半島サイクルツーリズム

◇社会教育と生涯教育



バラの会
くすのき しんすけ
楠 晋典 議員

市民生活

Q コロナ禍での生活に影響を及ぼし、いまだ収入が回復しない家庭、低所得世帯などには国の定額給付金等のみならず、市で対応すべきことではないか。定額給付金の12名の未給付の方への平等性は、地方自治の観点から市長の判断で一般財源から準備できることではないか。

A 定額給付金の交付ができていない方にはお気の毒だが、ここを許すと他の事業もということにつながるので、国のルールによって行いたい。コロナ対策は国、県からの助成で賄うという方針は変えたくない。

Q 国民健康保険税の減免基準(年収の3割減)は低所得世帯にとって、生活費からするウエイトが大きいのので、個別に援助することも考えなければならぬのではないか。

A 低所得世帯には既に、7割、5割、2割の軽減措置をしている。独自に範囲を拡大することは難しい。生活に困っている方への制度としては、生活保護や社会福祉協議会の貸付制度などを説明している。

Q まもなく確定申告もあるので、収入相談など合わせて声を拾い上げることをしていただきたいと要望。

大型台風時避難行動支援

Q 障害者や疾病を持たれて、通常、通院やデイケアなど通所されている方の、一晩だけのような避難を通常利用されている施設へ協力を要望できないか。(メリット…避難時の体調の変化への対応が迅速である)

A 今そのような避難体制はできていないが、避難所の選択肢を広げるためにも、多くの施設に協力していただくのは非常に重要なことであり、相談をしていきたい。

【その他の質問項目】

◇新庁舎駐車場の在り方

◇霊丘温水プールの建て替え存続

◇ロケツーリズム